

INFORMATION

島根の児童生徒が活躍しました!! (平成24年2月～平成25年1月)

- **スポーツ部門** (都道府県、日本中学校体育連盟、日本高等学校体育連盟、各競技団体主催の全国大会で2位以上の成績を取った団体及び個人)
  - 【第30回全国高等学校弓道選抜大会(平成24年3月)】 女子団体優勝 県立松江北高等学校女子弓道部
  - 【第39回全国高等学校選抜卓球大会(平成24年3月)】 男子シングルス優勝 私立松徳学院高等学校 高橋一帆さん
  - 【第13回全国高等学校選抜ラビーフットボール大会(平成24年3月)】 準優勝 私立石見智翠館高等学校ラグビー部
  - 【第29回全国少年少女レスリング選手権大会(平成24年7月)】 小学生の部1年生24キロ級優勝 松江市立法吉小学校 田窪剛共さん 小学生の部3年生39キロ級優勝 松江市立法吉小学校 田窪育明さん 小学生の部3年生22キロ級優勝 松江市立内中原小学校 小野正之助さん 小学生の部5年生+54キロ級優勝 松江市立法吉小学校 田窪成将さん
  - 【全国高等学校総合体育大会(平成24年7～8月)】 ホッケー競技男子の部準優勝 県立横田高等学校男子ホッケー部 陸上男子110mハードル2位 県立松江北高等学校 矢田弦さん ほか15種目で入賞しました
  - 【日清食品カップ第28回全国小学生陸上競技交流会(平成24年8月)】 6年女子100m優勝 出雲市立大津小学校 錦織彩夢さん
  - 【第9回全国中学生弓道大会(平成24年8月)】 個人男子優勝 大田市立大田第一中学校 村田光さん
  - 【第42回全国中学校バドミントン大会(平成24年8月)】 女子シングルス2位 私立松徳学院中学校 池内萌絵さん
  - 【第42回全日本中学校ホッケー選手権大会(平成24年8月)】 男子の部準優勝 奥出雲町立仁多中学校男子ホッケー部
  - 【第52回全国中学校水泳競技大会(平成24年8月)】 男子3m飛板飛込優勝 松江市立湖東中学校 須山晴貴さん
  - 【第67回国民体育大会(平成24年10月)】 陸上少年女子B200m優勝 県立松江商業高等学校 青山聖佳さん 陸上少年男子A110mハードル2位 県立松江北高等学校 矢田弦さん ほか14種目で入賞しました
  - 【第31回全国高等学校弓道選抜大会(平成24年12月)】 女子団体準優勝 県立大社高等学校女子弓道部
- **文化部門** (芸術文化の分野における全国規模の大会で最優秀に相当する賞又はそれに次ぐ賞に相当する賞を受賞した団体及び個人)
  - 【全国高等学校総合文化祭(平成24年8月)】 小倉百人一首かるた部門 読手コンクールの部最優秀賞 県立松江北高等学校 岡田優さん ほか5部門で入賞しました
  - 【全国中学生創造ものづくり教育フェア(平成25年1月)】 厚生労働大臣賞 雲南市立大東中学校 舟木真由美さん

特別展 「平成の大遷宮 出雲大社展」を開催します。

- ◆ **日時** /平成25年4月12日(金)～6月16日(日) 期間中の休館日：4月16日(火)・5月21日(火)
- ◆ **開館時間** /午前9時～午後6時
- ◆ **会場** /古代出雲歴史博物館 特別展示室 (出雲市大社町)
- ◆ **観覧料** /一般1,000円、大学生500円 (特別展のみ) 一般1,300円、大学生700円 (常設展とのセット料金) 小中高生は常設展・特別展とも無料です
- ◆ **特別協力** /出雲大社・島根県神社庁
- ◆ **後援** /文化庁ほか

平成20年に始まった出雲大社の平成の大遷宮も、いよいよ本年5月10日には本殿遷座祭が斎行されます。これを機に、古代出雲歴史博物館で特別展「平成の大遷宮 出雲大社展」が開催されます。

この展覧会では、古代からの出雲大社の歴史を説明すると同時に、遷宮の意味について様々な展示品により紹介していきます。また、出雲大社をはじめとする県内外の神社から神道美術の優品を一堂に集め展示します。展示件数は約140件、そのうち国宝が6件、重要文化財が32件も含まれ、今までにない大規模な展覧会となります。小・中学校向けワークシートも作成する予定です。是非ご来館いただき、60年ぶりに行われている遷宮についてより深く知ってみませんか。 ※期間中展示替えあり

また、展示に関連したシンポジウムを開催します。風土記などにみられる説話や表現方法を切り口に、古代出雲世界の魅力や神々の物語の謎にせまります。

- ◆ **主題** /出雲大社と神々のものがたり—風土記説話の謎をとく—
- ◆ **日時** /平成25年6月2日(日) 午後1時～午後4時30分
- ◆ **会場** /大社文化プレイスうらら館 だんだんホール
- ◆ **聴講** /無料・入場券が必要 (4月上旬より募集開始)



国宝 秋野鹿時絵手箱 出雲大社蔵

「ふるさと読本『もっと知りたいしまねの歴史』」と「ふるさと読本『いずも神話』朗読CD」を発刊しました!!

「神々の国しまね」プロジェクトの一環として、島根県の歴史や文化を教えるための2つの教材を新たに作成しました。これらの教材を活用して、子どもたちが島根の歴史や文化を正しく理解し、ふるさと島根への愛情を深め、ふるさとを誇りに思う心を育みます。

(3面関連記事)

① 「ふるさと読本『もっと知りたいしまねの歴史』」 (平成24年11月発行)

島根の古代から近代までの歴史や文化を表①のとおり22のテーマで紹介しています。島根の歴史や文化を学ぶことで、全国の歴史や文化が分かるようなテーマを多く設定しました。子どもたちが興味をもって学べるよう、写真、絵、図を多く使い、最新の研究成果を盛り込んでいます。

20,000部を作成し、小・中・特別支援学校、図書館、公民館など810カ所へ配付しています。図書館、公民館で保護者の方も借りて読むことができます。また、このふるさと読本は書店で購入することもできます。



② 「ふるさと読本『いずも神話』朗読CD」 (平成25年1月制作)

「古事記」や「出雲国風土記」に収められた神話から8編を選び、平成17年に作成した「ふるさと読本『いずも神話』」をもとに、女優・声優などとして活躍する戸田恵子さんの朗読によるCDを制作しました。神話のもつ雰囲気や表現する効果音やBGMを併せ、子どもたちの想像力を刺激し、感性を磨くことができる



**“こころ・発達” 教育相談室のご案内** (島根県教育センター)

不登校(園)や発達障がいをはじめ、さまざまなこころの悩みのあるお子さん、その家族の方、教職員の方からのご相談をお受けしています。医療が必要と考えられるお子さんの相談や紹介も行っていきます。

■電話による相談・来所相談の予約 /月曜～木曜10:00～16:30 ■来所相談 (臨床心理士による/予約制) /木曜日

**TEL:0800-200-1556 (フリーダイヤル)**

■出雲市立神戸川小学校・河南中学校 若松分校内に設置(島根県立こころの医療センター隣接)

教育しまね

2013年(平成25年)2月 Vol. 52 島根県教育委員会

特集

- ① 「いじめから子どもを守るために」
- ② 「朝ごはんを食べよう！」

つづくと回き合う

今、学校においては「いじめは、どの子どもにも、どの学校においても起こりえるもの」との認識をもっています。しかし、いじめ問題の調査では、いじめ発見のきっかけとして「当該児童生徒の保護者からの訴え」が最も多く、全体の26%を占めています。いじめは早期発見と迅速な対応が最も重要ですが、いじめは学年が上がるにつれて見えにくくなると言われます。学校は保護者の皆様のお力をお借りして、いじめを許さない教育の場を実現していきたいと思えます。

もしも、いじめがおきた場合の対応については、いじめは図①のような子どもからのサイン例が見られます。「子どもが何かおかしい」という感覚は大切にしてください。そんな時はいつでも以上に寄り添い話を聴いてください。

そして、皆様の心配事は学校の担任や養護の先生、さらには校長・教頭、また図②のような各種相談窓口等に伝え、早期解決に向けて学校と手を携えてください。

県教育委員会は、スクールカウンセラーを学校に配置するなど、学校の教育相談体制の充実にも努めています。また、急増しているネットトラブルに対して情報モラル教育やネットパトロール等により対応の強化を図ります。

ご家庭でお子様に関して心配なことがありましたら、臨床心理の専門家としてのスクールカウンセラーにも是非ご相談ください。

また、県教育委員会では、平成25年1月7日より、いじめに関する相談電話の名称を「いじめ110番」から「いじめ相談テレフォン」へ変更しました。いじめに関する事、学校に関する事と等、お入で悩まれますにご相談ください。

先日、県内の児童生徒の皆様に携帯用カードを配布していますので、ご活用ください。



携帯用カード(表面)

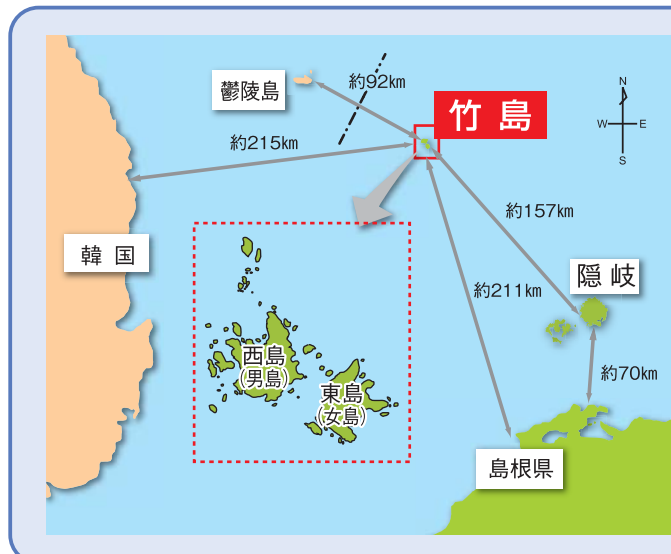
名 称	設 置 者	電 話 番 号 (受付時間)
いじめ相談テレフォン	島根県教育委員会	0120-874-371, 0120-779-110(月～金/9:00～19:00、土・日・祝/10:00～17:00、年末年始を除く)
ヤングテレホン/けいさつ・いじめ110番	島根県警察本部	0120-786-719(24時間対応)
みこびーヤングメール	島根県警察本部	youngmail@joe2.pref.shimane.jp(メール受信の確認:月～金曜日(祝日を除く)/8:30～17:15)
子どもと家庭電話相談室	島根県	0120-258-641(9:00～21:30、祝日・年末年始を除く)
中央児童相談所	島根県	0852-21-3168(月～金/8:30～17:15、祝日・年末年始を除く)
中央児童相談所隠岐相談室	島根県	08512-2-9810(月～金/8:30～17:15、祝日・年末年始を除く)
出雲児童相談所	島根県	0853-21-0007(月～金/8:30～17:15、祝日・年末年始を除く)
浜田児童相談所	島根県	0855-28-3560(月～金/8:30～17:15、祝日・年末年始を除く)
益田児童相談所	島根県	0856-22-0083(月～金/8:30～17:15、祝日・年末年始を除く)
心のダイヤル	島根県	0852-21-2885(月～金/8:30～17:15)
子どもの人権110番	松江地方方法務局	0120-007-110(月～金/8:30～17:15)
島根いのちの電話	社会福祉法人 島根いのちの電話	0852-26-7575(年中無休・月～金/9:00～22:00、土・日/土曜日9:00～日曜日22:00)
子どもホットラインもしもしゃんこ	NPO法人 ほっと・すべーす21	0120-225-044(毎週日曜日/14:00～18:00)
チャイルドライン	NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777(18歳までの子どもがかかる電話/毎週月～土/16:00～21:00)

図① 子どもからのいじめのサイン(例)

- 自分の部屋などでぼんやりすることが多くなる。
- 口数が少なくなり、学校のことや友達のことを話さなくなる。
- 家から金品を持ち出すことがある。
- 食欲がなくなり、今までになく疲れや睡眠不足を訴えるようになる。
- 朝、腹痛や頭痛を訴え、登校をしなくなる。
- 転校したい、学校をやめたいと訴える。

●その他のよくあるサインも「チェックシート」として作成し、県教育委員会ホームページに掲載していますので、参考にしてください。  
http://www.pref.shimane.lg.jp/gimukyoku/index.data/check-sheet.pdf

図② いじめ等各種相談窓口



竹島は、島根県隠岐の島町に属する島で、隠岐諸島の北西に位置し、東島(女島)と西島(男島)の2つの小島とその周辺の数十の岩礁からなります。島根問題は、1952年1月、韓国李承晩大統領が公海上に一方的に線を引き、竹島を取り込んだことに始まり、韓国は竹島の領有を主張し、後に竹島を占拠しました。現在も韓国の不法占拠は続いています。島根県は、県に竹島が編入されてから100周年にあたる2005年を機に、2月22日を「竹島の日」とする「竹島の日」を定める条例」を定めました。竹島の領土権の早期確立を目指した運動を進め、竹島問題についての国民への啓発を図っています。

### 竹島問題

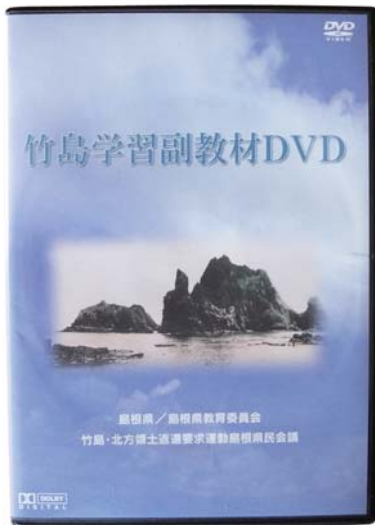
竹島は、島根県隠岐の島町に属する島で、隠岐諸島の北西に位置し、東島(女島)と西島(男島)の2つの小島とその周辺の数十の岩礁からなります。島根問題は、1952年1月、韓国李承晩大統領が公海上に一方的に線を引き、竹島を取り込んだことに始まり、韓国は竹島の領有を主張し、後に竹島を占拠しました。現在も韓国の不法占拠は続いています。島根県は、県に竹島が編入されてから100周年にあたる2005年を機に、2月22日を「竹島の日」とする「竹島の日」を定める条例」を定めました。竹島の領土権の早期確立を目指した運動を進め、竹島問題についての国民への啓発を図っています。

# 2月22日は「竹島の日」

## 竹島に関する学習の推進

毎年、島根県内すべての小・中・高特別支援学校で、竹島に関する学習が行われています。県教育委員会では、関係機関の協力を得ながら、次の教材等を作成し、竹島に関する学習を推進しています。

### ●竹島学習副教材DVD



平成21年5月に県内の各学校に配付しました。

映像で竹島や竹島問題の概略について理解を深めるとともに、竹島での漁業経験のある漁師さんや、漁業関係の方のお話を聞くことで、竹島問題を重大な問題として捉えることができます。小学校5年生の社会、中学校の地理学習での活用を想定し、3種類の映像を取りめました。添付したCDには、DVDを活用した授業に使用するワークシートや学習指導案、隠岐の島町教育委員会発行「ふるさと教育副教材」の竹島に関する記述部分を収めています。

# 朝食を食べよう!

## 朝食の効果

近年、「朝食を毎日食べることが、子どもの心身の発達にとっても大切なこと」ということがいろいろな場面で言われています。保護者の皆様には、毎日忙しくてなかなか朝食まで手が回らないということもあると思いますが、今一度朝食について考えてみましょう。

さて、朝食をとるとどのような効果があるのでしょうか。最近の調査を紹介します。

朝食には、体温や血糖値を上げ、体や脳にエネルギーを行きわたらせ、しっかり活動できる状況をつくる効果があるとされています。図①～③を見ますと、朝食をとっていることが、学力の面でも、体力の面でも、意欲の面でも、良い結果になっていると報告されています。

一方、子どもの生活リズムの向上のための調査(文部科学省委託事業)の報告書では、「朝食を欠食すると前頭葉の働きが低下して、カットとなりやすくなる」と記載されています。

この結果から、朝食を食べることは、子どもたちが学校で集中して勉強したり、活発に行動することに役立っていると言われていると思います。

## 理想の朝食

それでは、どんな朝食を食べたら良いのでしょうか?

ここで、理想の朝食を考えてみましょう。

図④のとおり、主食・汁・主菜・副菜がそろった日本の食事スタイルは、理想的な栄養バランスとされています。

図⑤の「まごわやさしい」とは、健康な食生活に役立つ「和の食材」の最初の文字を覚えやすく言い換えたものです。どれも普通に手に入る優れた栄養素を備えた昔ながらの食材ばかりです。体に必要な栄養素いっぱいというキーワード

図⑤ 「まごわやさしい」とは 体に必要な栄養素いっぱいのキーワード

- まめ……………豆類・大豆・大豆加工品
- ごま……………ナッツ類
- わかめ……………海そう類
- やさしい……………野菜類
- さかな……………魚介類
- しいたけ……………きのこ類
- いも……………いも類

※「まごわやさしい」は栄養アドバイザーの山田豊文氏(杏林予防医学研究所所長)が提案した食事療法です。

図④ 理想的な朝食スタイル

主食・汁・主菜・副菜がそろえば理想的な朝食!

副菜: 野菜の料理

主菜: 魚・肉などが中心の料理

汁

主食

## お手軽朝食

理想の朝食はわかるけど、忙しい毎日は無理!ということもあると思いますので、図⑥のようなお手軽朝食を紹介します。このような組み合わせも活用しながら、子どもたちに毎日朝食を食べさせるようにしましょう。

図⑥ お手軽朝食の組み合わせ例

こんな組み合わせでもOK!!

おにぎり + トマト + ゆで卵

トースト + 牛乳 + みかん

朝食で副菜を食べない時は、昼食や夕食で補ってね!!

## 食生活の乱れ

朝食も含めた食生活全体についても、子どもたちを取り巻く状況は大きく変わってきています。図⑦のように「にわとり症候群」と言われるものです。いずれも子どもの発達にとっても良いとは言えないものです。もう一度確認して出来るところから改善していただきたいと思えます。

図⑦ 「にわとり症候群」

子どもの食生活の乱れを表す造語

- コケツココ! 孤食(一人で食事をする)
- ケツココ! 欠食(朝食を抜く)
- コケツココ! 個食(それぞれ違うものを食べる)
- コケツココ! 固食(いつも決まったものをばかり食べる)

※「にわとり症候群」の提唱者は教育臨床学者の中井孝幸教授です。

もっと詳しい情報が知りたい方は、県や農林水産省のホームページをご覧ください。

県「島根県健康づくり推進室」で検索してみてください。

農林水産省「めざましごはん」で検索してみてください。

図⑧ 酒粕(濁酒)UHA(清酒) 酒粕(濁酒)UHA(清酒)

## 「竹島の日」にちなむ工夫ある取組

県内の学校給食では、年間を通して、学校給食に地場産物を活用した行事食や郷土食を提供しています。2月22日の「竹島の日」の行事にちなんで、隠岐の島産の食材を使った学校給食が提供される市町があります。

松江市では、あらめを使ったサラダや炒め煮(ます和え、隠岐の島町ではいかを使ったいかめし、ダルマダイを使った味噌焼きが子どもたちに提供されます。



隠岐の島町で提供される「いかめし」

### ●「竹島の日」にちなんで学校給食について

2月22日は、島根県が決めた「竹島の日」です。竹島は、島根県隠岐の島に所属する日本の領土です。竹島の場所は、隠岐の島の北西約157キロメートルにあり、東西の2つの島と多くの岩礁からなり、広さは東京ドームの約5倍あります。竹島のまわりには、魚などが豊富で、昔は日本の漁師さんも隠岐の島から魚を獲りに行っていました。今日の給食には、竹島に近い隠岐の島でとれたおいしい「あらめ」を使ったキャベツとロールハムと一緒にサラダにしました。サラダを食べながら地域の歴史を知り、竹島についての理解を深める取組の一環になることを願っています。

## 朝食づくりin桜江中

津市立桜江中学校PTA保体部では、夏休みに各家庭で朝食づくりをチャレンジする取組を行っています。

夏休み明けに提出されたレシピのうち、優れた作品を「わが家の朝食レシピ集」としてまとめ、保護者に配布しました。

また、多くのレシピを、11月に県が開催した「わが家の一流シェフin島根料理コンクール」に応募し、「学校賞」を受賞しました。

さらに、1・2年生を対象とした料理教室を行い、栄養バランスを考えた朝食のおかずづくりにも取り組んでいます。



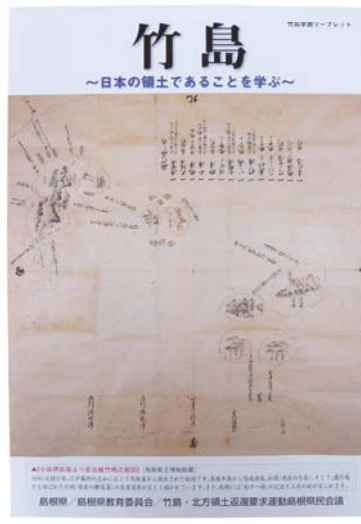
料理教室の風景

レシピのひとつ●1年生作

●ねぎ入り卵焼き ●塩鮭 ●サラダ



瑞穂小学校の授業風景



竹島 日本領土であることを学ぶ

平成24年4月に県内の各学校と、すべての中学校2・3年生の生徒に配付しました。全国の都道府県・市区町村教育委員会にも送り、竹島学習への活用をはたらきかけています。このリーフレットを活用することにより、竹島が韓国によって不法占拠された経緯や、日本の主権が侵害されていることについて学ぶことができます。

竹島問題の平和的な解決のためには、国民世論の喚起が重要であることや、国際司法裁判所への提訴という方法があることについても記述しています。

中学校の歴史や公民の学習での活用を想定していますが、一般啓発用としても活用できますので、竹島資料室(☎0852・22・5669)にお問い合わせください。

### ●高等学校 特別支援学校高等部の 教員用指導案

平成24年7月に各高等学校及び特別支援学校に配付しました。小・中学校における学習を踏まえて作成した教員用の指導案です。

高等学校及び特別支援学校のホームページ活動、地歴科、公民科の計5種類の学習指導案、ワークシート及び指導案